

人事労務通信



社会保険労務士事務所
人事労務センター
 〒812-0011
 福岡市博多区博多駅前 4-33-11-702
 ☎ 092-409-4188
 Fax092-409-4187
 Eメール akiko@b-souken.com

年賀

水仙が可憐に咲く

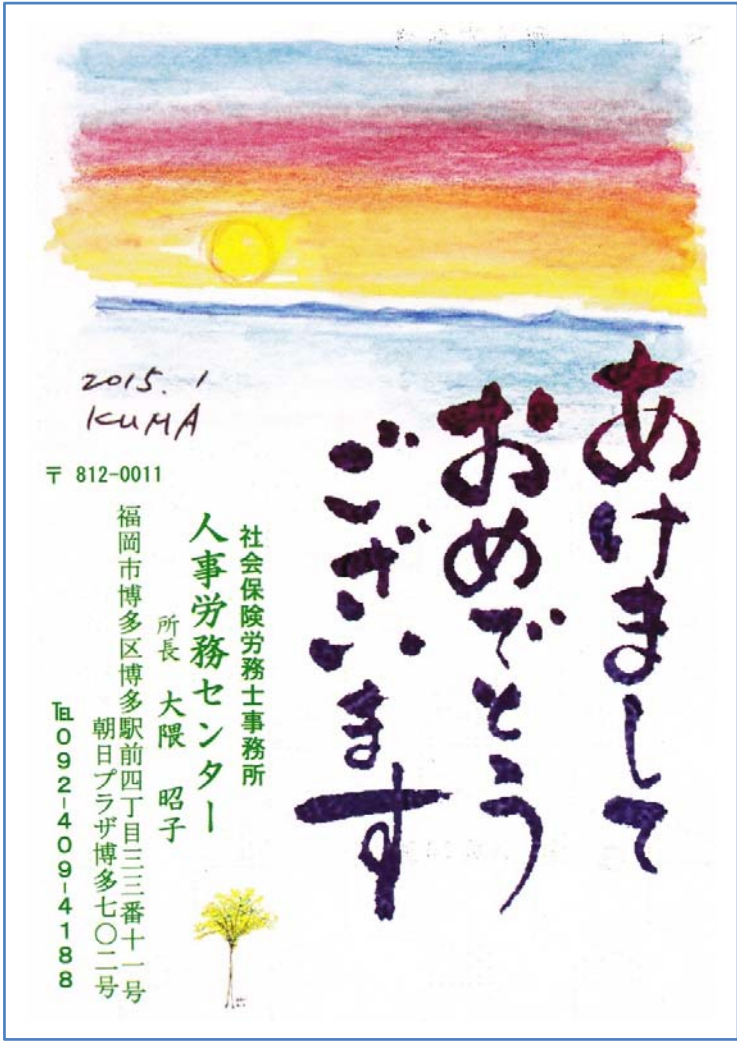


其のほひ 桃より白し 水仙花
 松尾 芭蕉

水仙は、この寒空に、可憐に咲く花で、好きな方も多いと思います。

「水仙」という漢名は、中国の古典の「仙人は、天にあるを天仙、地にあるを地仙、水にあるを水仙という」に由来し、水辺で咲く姿を仙人にたとえたものと考えられます。

花言葉の由来は、ギリシャ神話の復讐の女神ネメシスの呪いによって、水に映る自分の美貌に恋をした美少年ナルキッソスが、水辺であたかも自分の姿を覗き込むかのように咲くといわれ、そこから、「うぬぼれ」「自己愛」「エゴイズム」などとされています。



ご当地グルメ「とりに丼」

鳥栖市のご当地グルメに「とりに丼（とりこどん）」があります。



ふっくらとした卵でくるんだチャーハンが、なかなかの絶品です。

お店ごとのオリジナルで、楽しめます。

社会保険労務士事務所
人事労務センター
 ホームページURL
<http://roumu.b-souken.com>



山下 清 展

長崎県壱岐市の一支国博物館



正月に帰省した折、「山下清展」が一支国博物館で開かれていると聞き、出かけた。

この「山下清展」で、これまでの山下清画伯に対して、間違った認識を持っていたことに大きな衝撃を受けた。

絵の一枚一枚に、ほのぼのとした温かさと、正確な描写を目の当たりにして、釘付けになってしまった。

テレビドラマの影響なのだろう「放浪の画家山下清」というよりも「裸の大将」としてのイメージを持っていたからだ。

有名な貼り絵は、もちろんのこと水彩画や油彩画の色合いに魅せられ、マジックペンで描かれた日本の風景は情感が溢れていて素晴らしかった。

山下清展は、一支国博物館で2月15日まで開催中。

『あいうべ体操』

インフルエンザ予防に効果

～みらいクリニックホームページより～

福岡市博多区にある「みらいクリニック」の院長である今井一彰先生が考案された「あいうべ体操」がインフルエンザ予防に効果があると関心を集めています。

福岡県春日市の須玖小学校では、「あ

いうべ体操」を始めてから、インフルエンザにかかる割合が4分の1に減少しているそうです。

この体操を考案された今井先生によると、冬は特に口の中が乾燥し風邪ウイルスなどに感染しやすくなりますが、あいうべ体操をすると口の周りの筋肉が鍛えられるので、だんだんと口呼吸をしなくなり鼻呼吸にシフトできるため風邪予防につながるということです。

今井先生は「唾液の中には体の中のばい菌を殺してくれる様々な免疫物質が含まれているから風邪予防につながるんだと思います。『あいうべ体操』は口の体操なんですけど、口を閉じて鼻で息をすることでクリーンな空気を取り入れることができます。」そして、「これは、治療費が0です。」と。

「みらいクリニック」のホームページでは、今井先生自身が「あいうべ体操」のやり方について直接、解説をされています。



私の顔で恥ずかしいのですが、「あいうべ体操」をやってみました。写真は小さくしました（汗）。人目に付かないところで大きめにやると効果抜群です。

あとがき

今年も、皆さんのお役にたてるように、丁寧で迅速な対応のために、いっそう努力くします。

本年もご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

感想やご意見をお寄せください



人事労務センター

社会保険労務士 大隈昭子

092-409-4188 FAX092-409-4187

Eメール：akiko@b-souken.com